

ROSSI 四季報

RiTs

No.1 (1998.6)

創刊号

Research Organization of Social Sciences (立命館大学BKC社系研究機構)

CONTENTS

〈巻頭言〉	平田 純一 ……1	技術経営システム研究	安藤 哲生 ……7
21世紀中国の経済発展と 経済システム	小野 進 ……2	インフラ・マネジメント研究	柳ヶ瀬孝三 ……8
パラダイム転換と 市場経済システム評価	芦田 文夫 ……3	金融危機対策に関する 理論的・制度的研究	村山 嘉彦 ……9
21世紀型企业・経営システム	仲田 正機 ……4	経営戦略研究センター ・寄付研究プロジェクトの研究課題と活動	……10
国際租税・財務戦略研究	中村 雅秀 ……5	ファイナンス研究センターの今年度の活動	……11
社会システム環境創造 計画と実現化方策	春名 攻 ……6		

巻頭言



立命館大学BKC社系研究機構
機構長 平田 純一

BKC社系研究機構は、1998年4月の経済・経営学部のびわこ・くさつキャンパスへの移転を契機に設立された組織です。社系研究機構は、社会システム研究所、経営戦略研究センター、ファイナンス研究センターによって構成されております。研究組織ごとに研究テーマは異なりますが、共通する目的として、社会的な要請に応える研究課題を追求することをおいております。

各研究組織における具体的な研究成果は、各組織が発行するリサーチペーパーシリーズを中心に公表していくこととなりますが、この「四季報」では、研究機構に所

属する研究者が現在持っている問題関心をコンパクトな小論文にまとめ、幅広くお伝えすることによって、機構における研究内容を広報し、社会に課題の存在状況を伝達することを目的としております。

現在の日本は、1980年代後半のバブル経済の反動、国を運営していく制度上の欠陥の発生等から、数多くの課題を抱えています。また、近づく21世紀には、少子化・高齢化の影響が顕在化し、これまでどの国も経験しなかった、大きな社会構造上の変化を経験することが現実になっております。こうした社会環境こそ、我々社会科学を研究する研究者の真の実力が試される時ではないかと考えております。

BKC社系研究機構では、こうした問題意識を前提に、多様な研究活動を展開していきませんが、この「四季報」を通して機構の活動を社会に還元することができればと考えています。

今回は創刊号ですので、社会システム研究所で今年度取り組んでいるプロジェクトの概要解説と両研究センターにおける活動計画を中心に編集しました。次号からはテーマに即した小論文を発表していきます。